

研究授業学習指導案

第1学年1組 国語科 学習指導案			
平成27年2月17日(火) 第5校時 1年1組教室 指導者 前田 歩未(T1) 萩原 崇人(T2)			
育成する国語の能力	話題について様々な角度から検討して自らの考えを述べようとする力		
単元名	自分の考えをもちわかりやすく伝えよう		
単元目標	○話題について情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめようとしている。 (話す・聞く能力) ○国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割を理解する。 (知識・理解) ([伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項]の(1)のイの(ア))		
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	知識・理解
単元の評価規準	○話題について情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめている。	○話題について様々な角度から検討して自分の考えの根拠を明確にして述べている。	○話すこと・聞くことに必要な、語句の構造的な仕組みについて理解している。
取り上げる言語活動	資料に基づいてスピーチすること。		
題材	進路の手引き, 図書資料, インターネット教材など		
単元について	(1)生徒観：与えられた話題について、調べたり、まとめたりすることに対して苦手意識があり、自己と向き合うことや他者の意見を聞いて反映させることに対して敬遠する様子が見られる。また自らの考えを人前で話すことを嫌がる傾向がある。ただし、グループ等の少人数での発表に関しては楽しんで行なう様子が見られる。 (2)教材観：進路という今後、確実に向き合うことになる話題について考えさせるきっかけとなる教材である。また、スピーチを通じて、他者との意見の違いや自己に足りない力を知る事ができる。まずは、自分のなりたい職業を調べ、まとめることで自己と向き合い、スピーチを受け取ることで、他者の意見を検討して自己の表現と比較することができる。 (3)指導観：自分の進路についてしっかりと考える意識付けを行なう。またスピーチを通じて、する側も聞く側も、自らの意見と他者の意見の違いを受け取れるようにワークシートや声かけを工夫する。また、他者の意見を反映させることで自らの意見をよりよくできることを学べるようワークシートを工夫する。		
指導計画	主な学習活動	主な評価	
第1時	・自らの進路について進路指導室や図書館・インターネットを使用して調べる。	・進路について調べようとしている。 (関心・意欲・態度)	
第2時	・調べた資料をワークシートを用いて、まとめる。	・分からないことを質問し、理解している。 (知識・理解)	
第3時 ・ 第4時	・各グループ内でスピーチを繰り返す行う。	・ワークシートにまとめようとしている。 (関心・意欲・態度)	
第5時 ・ 第6時(本時) ・ 第7時	・各グループ1名ずつ全員の前でスピーチする。	・スピーチする際に相手に伝える努力をしている。 (話す・聞く能力)	
第8時	・全員のスピーチを聞いた上で、もう一度自分のスピーチの内容について考え、レポートにまとめる。	・相手のスピーチの趣旨を聞き取っている。 (話す・聞く能力)	
		・自分の考えの根拠を的確に伝える努力をしている。 (話す・聞く能力)	
		・他者のスピーチを聞き、メモを取るようとしている。 (関心・意欲・態度)	
		・スピーチを聞き、自らの意見をレポートにまとめようとしている。 (関心・意欲・態度)	
		・辞書等を活用して正しい漢字を書いている。 (知識・理解)	

本 時 案 (第6時)					
本時の目標	○相手のスピーチを聞き、メモを取ろうとしている。 ○自分の考えの根拠を明確に相手に伝えようとしている。			(関心・意欲・態度) (話す・聞く能力)	
学習活動	指導時間	形態	指導上の配慮事項など		評価・方法など
			T 1 (前田)	T 2 (萩原)	
1 前時の復習と本時の内容の確認	5分	一斉	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の目的について説明し、スピーチをする側・聞く側の心構えについて説明する。</li> <li>聞く側の生徒に良かった点や改善した方がいい点をワークシート④に記入するように指示する。(両方書くことの意義を伝える。)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート①・②・③を所持しているかを確認し、付箋・ワークシート④を配布する</li> </ul>	
自分の考えをもち、その根拠を明確にして述べる。					
2 ワークシート③を見ながら発表を行う。	30分 (1人3分×6人)	一斉	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーチする生徒へ再度、注意点を確認させる。</li> <li>スピーチを聞く生徒へは再度、注意点やメモを取ることを指示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーチする生徒の移動を促す。</li> <li>メモを取らない生徒への指示を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えの根拠を明確に伝えている。 (話す・聞く能力) 【観察方法】 「授業態度の観察」</li> </ul>
3 付箋に記入し、ワークシート⑥に添付する。	10分	個別	<ul style="list-style-type: none"> <li>スピーチの良かった点(黄色)やアドバイス(緑)を付箋に書くように指示する。</li> <li>発表者には、スピーチした際の反省や感想を書くように指示する。</li> </ul> <p>(ワークシート⑥を黒板に貼る)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発表者それぞれのワークシート⑥に付箋を貼るように指示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>付箋への書き込みを指示する。</li> <li>スピーチした生徒へワークシート⑤を配布する。</li> <li>移動を促す。</li> <li>着席を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>《努力を要する生徒への手立て》</li> <li>・机間指導を行いメモの記入のヒントを与える。</li> <li>・机間指導を行い相手の意見を聞くように指導する。</li> </ul>
4 まとめ 次時の連絡	5分	一斉	<ul style="list-style-type: none"> <li>次時にもスピーチがあることを話す。次時の最後に感想を書くので自分の意見をまとめておくように指示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート④を全員から、ワークシート⑤を発表者から回収する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手の意見を聞き、メモを取ろうとしている。 (関心・意欲・態度) 【観察方法】 「授業態度の観察」</li> </ul>

※話し合い等のグループは事前に何度か話し合いを行っており、その流れを大切にするために固定とする。グループ構成はなれ合いを防ぐために、男女混合としている。

## 進路について考えて、調べてみよう。

私は将来、（  
）

なりたいです。

に

なぜ、その仕事に就きたいのですか？

- ・
- ・
- ・

それはどのような仕事をしますか？

- ・
- ・
- ・

その仕事をするために必要な勉強や資格はありますか？

- ・
- ・
- ・

その仕事をするために今、出来ることはなんですか？

- ・
- ・
- ・

ワークシート②（草稿）

みんなの前で発表してみよう。 組 番 氏名：

（ 僕 ・ 私 ）は、（ ）です。

（ 僕 ・ 私 ）は、将来  
（  
になりたいとっていて、その理由は  
（

）  
だからです。

その仕事内容は

- 
- 
- で、その仕事をするためには、
- 
- 

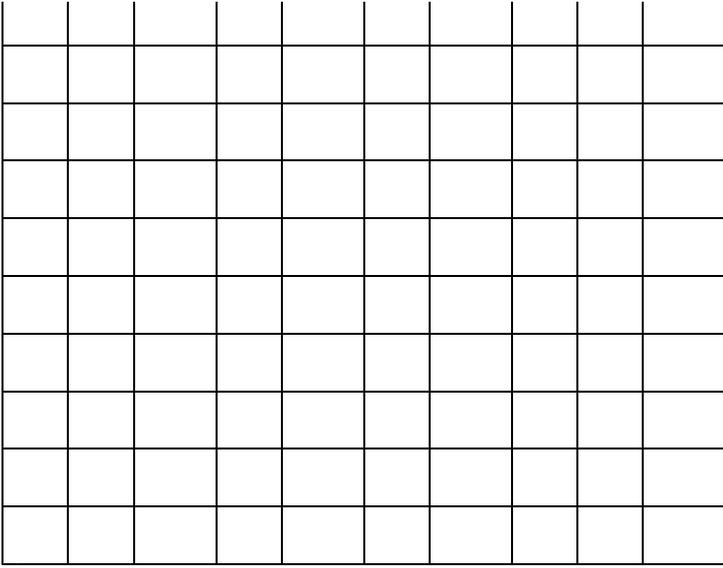
が必要になります。

。

《ありがとうございました。》

組 番 氏名





《 ありがとうございます。 》



ワークシート⑤（発表者自己評価）

○発表を振り返ってみよう

（ ）月（ ）日（ ）（ ）時間目  
発表者（ ）

☆声の大きさ☆  
小さい

1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5  
普通 大きい

☆話の早さ☆  
早い

1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5  
普通 ゆっくり

☆内容☆

① 理由を伝えられたか。  
伝えられた

1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5  
普通 伝えられなかった

② 仕事の内容が分かりやすく話せましたか。  
話せた

1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5  
普通 話せなかった

**みんなの意見を見て、自分の発表を振り返ってみよう。**

ワークシート⑥（付箋貼付用）

（

）さんへ

